

東京都 インフルエンザ情報

東京都健康安全研究センター

今号（第15号）のトピックス

- ・7週(2月11日～17日)のインフルエンザ患者報告数は 3,802人、
定点当り 9.12人（去年同期 定点当り 41.15人）
- ・インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等及び集団事例は92件
- ・44道府県でインフルエンザ定点当りの患者報告数が10人を超える
- ・第7週における東京都の流行規模は、全国で45位

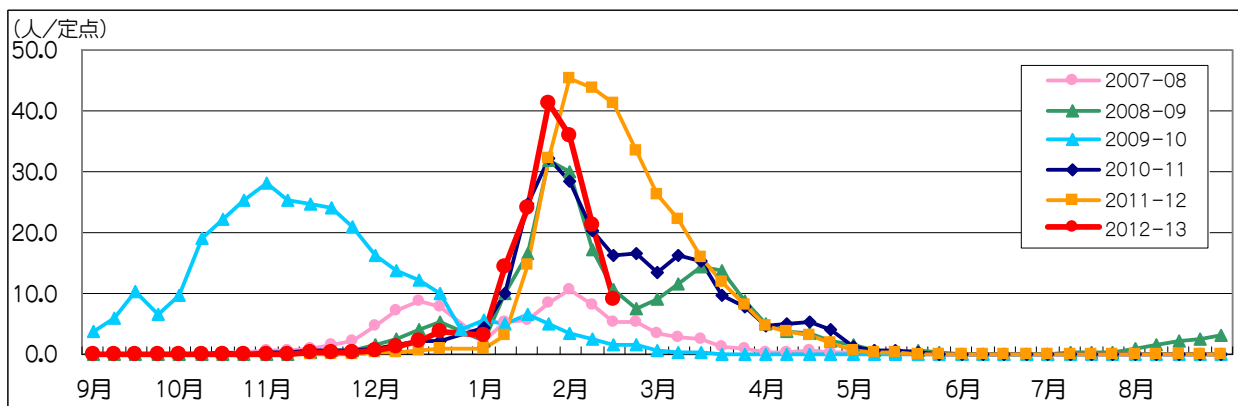


図1. インフルエンザ定点*当り患者報告数の推移（東京都）

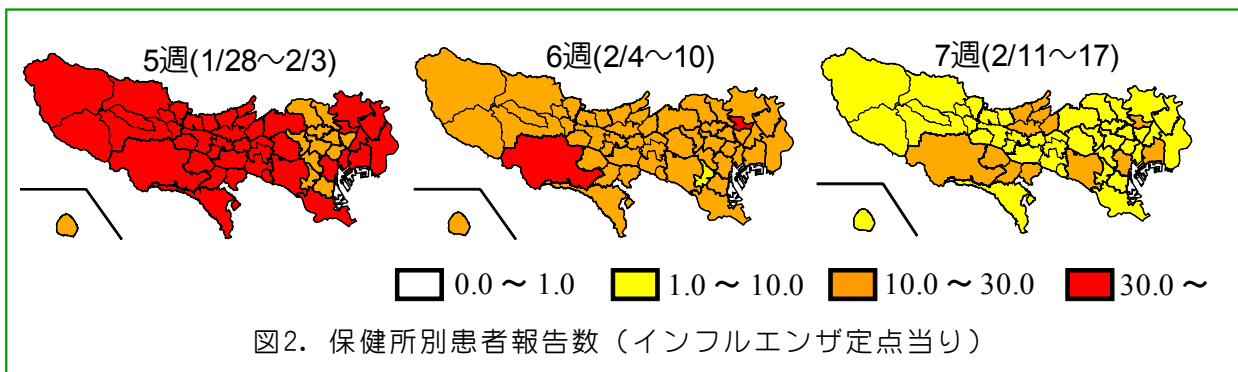


図2. 保健所別患者報告数（インフルエンザ定点当り）

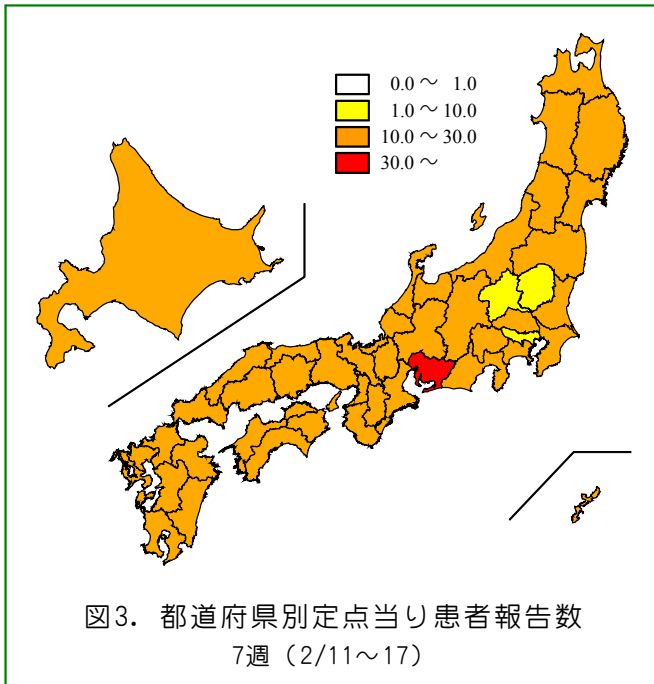
1 インフルエンザ患者発生状況 第7週（2月11日～17日）

【東京都】インフルエンザ定点*からの患者報告数は3,802人、定点当り9.12人と先週（21.21人/定点）の約43%となり、4週から続いていた流行警報が解除されました（図1）。荒川区（14.29人/定点）、みなと（14.25人/定点）、江東区（12.36人/定点）をはじめとする7保健所管内で定点当りの患者報告数が注意レベルの10人を超えています（図2）。

【全国】患者報告数は80,636人、定点当り16.31人です。全国も先週（26.70人/定点）から減少しています。愛知（30.44人/定点）、岐阜（26.46人/定点）、広島（26.16人/定点）をはじめとする44道府県で定点当りの患者報告

*:インフルエンザ定点
419か所（全国約5,000か所）の医療機関を「インフルエンザ定点」として指定しています。

**：基幹定点
25か所（全国約500か所）の医療機関を「基幹定点」として指定しています。



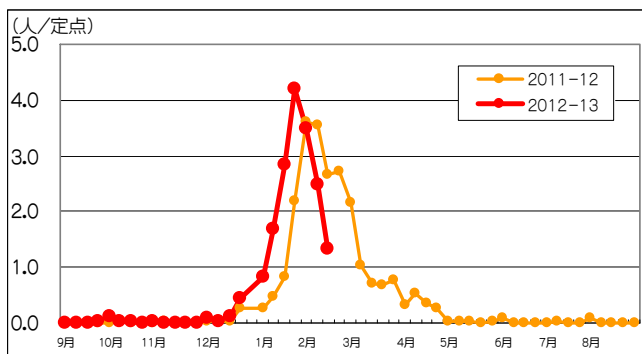
数が10人を超えています(図3)。東京(9.12人/定点)の流行規模は全国で45番目になっています。

2 インフルエンザ集団感染等発生状況

インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等及び集団事例が7週に92件(内訳; 保育所13、幼稚園14、小学校39、中学校15、高校1、社会福祉施設8、医療機関2)報告されました。

3 インフルエンザ入院患者発生状況

基幹定点**から7週に33件(1.32人/定点)の報告がありました(図4)。年齢階級別では、9歳以下が12件(36.4%)、60歳以上が17件(51.5%)となっています。



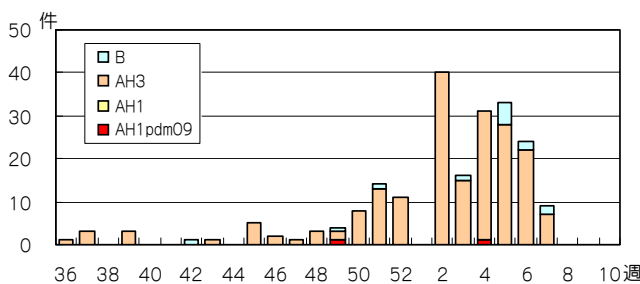
4 東京都の検査情報

感染症発生動向調査事業により定点医療機関から当センターに搬入された検体から7週にAH3亜型が7件とB型が2件検出されました(表1、図5)。7週に定点医療機関以外から搬入された検体はありませんでした。

表1. 定点医療機関から搬入された検体の検査結果

週	検体数	陽性数	インフルエンザウイルス			
			AH1pdm09	AH1	AH3	B
36-3週(9/3-1/20)	377	113	1	0	108	4
4週(1/21-27)	50	31	1	0	30	0
5週(1/28-2/3)	43	33	0	0	28	5
6週(2/4-10)	42	24	0	0	22	2
7週(2/11-17)	23	9	0	0	7	2
合計			2	0	195	13

国立感染症研究所発行の病原微生物検出情報(IASR)によると、2月21日までに、23都道府県からAH1pdm09亜型、全都道府県からAH3亜型、36都道府県からB型が報告されています。



◆ 東京都インフルエンザ情報 ◆

編集・発行

東京都健康安全研究センター
企画調整部健康危機管理情報課

〒169-0073

東京都新宿区百人町3-24-1

TEL: 03-3363-3213

FAX: 03-5332-7365

S0000786@section.metro.tokyo.jp

<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/>